

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成27年7月30日(2015.7.30)

【公開番号】特開2014-104917(P2014-104917A)

【公開日】平成26年6月9日(2014.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-030

【出願番号】特願2012-260685(P2012-260685)

【国際特許分類】

B 6 2 J 15/00 (2006.01)

B 6 2 J 7/08 (2006.01)

B 6 2 J 6/04 (2006.01)

【F I】

B 6 2 J 15/00 C

B 6 2 J 7/08 A

B 6 2 J 6/04

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月12日(2015.6.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

図5に示すように、突部58の貫通孔58aは1つであるが、2つ以上設けてもよい。ステー本体50の底板54の底面に、荷掛けフック62が溶接により固着されている。図1に示すように、荷掛けフック62は、同乗者シート24の後端部付近に位置している。図5に示すステー本体50の後端にリヤフラップ取付ブラケット64が溶接により固定されている。リヤフラップ取付ブラケット64に、後方斜め上方を向いた貫通孔64aが左右方向に並んで2つ設けられている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0040】

また、突部58は、底板54の左右方向中央部に設けられているので、ステー本体50の強度を効果的に向上させることができる。また、カバー52で覆われたステー本体50の突部58に、図4に示すハーネス70, 80を束ねて支持する結束支持部材60が取り付けられるので、図2に示すカバー52の脚部84により結束支持部材60が外部から見えないので、外観が損なわれることはない。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0043】

40 リヤフラップ・ステー

42 リヤフラップ

4 4 方向指示器（電装品）
4 7 照明用ランプ（電装品）
5 0 ステー本体
5 2 カバー
5 2 a カバーの内面
5 4 ステー本体の底板
5 6 ステー本体の側板
5 8 突部
6 0 結束支持部材
6 2 荷掛けフック
6 6 肉抜き孔
7 0 方向指示器のハーネス
8 0 照明用ランプのハーネス
8 4 脚部